

**産業の活力を
実感できるまちづくり**

◆ **農業の振興**

農用地の有効活用を推進し、経営規模の拡大や、担い手の育成および耕作放棄地の防止を図るとともに、農業生産基盤の整備などによる安定的な農業経営の確立を推進します。

また、豊かな自然に育まれた西条産品の高付加価値化と販路拡大をめざし、「水・食・農」を活かした西条ブランドの創出を図るとともに、地域の野菜ソムリエと連携した食の情報発信に努めます。

◆ **林業の振興**

木材の地産地消のしくみづくりと、木材の利用促進のための流通システム



▲地域の野菜ソムリエと連携した食の情報発信に努めます。
(写真：東京でのイベントで西条産品をPRする野菜ソムリエ)

の構築をめざし、交流協定を結んでいる大学等と連携して、森林資源の活用を図るなど「木製都市構想」を推進します。

◆ **水産業の振興**

藻場・干潟などの漁場環境の保全や魚介類の種苗放流を推進し、水産資源の増大を図ります。

◆ **商業の振興**

中心市街地活性化基本計画に基づき、商業活性化や賑わいの創出に努めるとともに、各地域に形成された商店街を核とする、活気あふれるまちづくりを推進します。

◆ **産業振興**

「地域活力の源泉は産業にある」との強い思いの下、豊富な地域資源や四国屈指のものづくり技術の集積を背景



▲合併以降の懸案となっていた新庁舎建設に着手します。
(写真：昭和54年に建設された現在の西条市庁舎本館)

に、市外企業向けの情報発信戦略を推進し、当市への進出意欲の喚起に努める一方、世界に通用する「ものづくり拠点」の形成をめざし、地場産業の体力強化を図るべく、知的財産の活用推進や、地域イノベーションを生み出すしくみづくりなどに、積極的に取り組みます。

さらに、第1次産業から第2次、第3次産業の融合による、農水産物の生産・加工・流通が一体化した、いわゆる「総合6次産業」の確立を推進するとともに、地域農工商連携促進対策事業などによる新たなビジネスモデルの創出を推進します。

◆ **雇用対策**

依然として雇用情勢が厳しい中、「ふるさと雇用再生事業」や、「緊急雇用創出事業」を積極的に実施するとともに、引き続き関係機関との密接な連携の下、合同就職面接会の開催などに取り組み、就業機会の創出と地元企業の人材確保の支援に努めます。

**市民の皆様にとって
「役に立つ」市役所をめざして**

引き続き「フィールド大学構想」を推進し、大学等との教育・研究交流を通じて、地域課題の解決や地域の活性化等に取り組むほか、いわゆる「団塊の世代」の皆さんが定年退職を迎える中、経験豊かな人材が個々の能力や特

技を活かして、地域づくりの様々な分野で活躍できるしくみづくりを推進し、元気な地域の実現につなげます。

また、合併以降、懸案となっておりました新庁舎建設につきまして、市議会新庁舎問題調査特別委員会での検討結果等から総合的に判断し、行政事務の効率的な運営のため、本庁方式への移行をめざした庁舎整備に着手します。さらに、市役所がより一層「市民の皆様にとって役に立つところ」となるよう、効率的で機能的な組織機構へ再編するとともに、国との新たな人事交流の輪を広げ、多彩な人材育成を展開します。

以上、平成23年度の市政運営につきまして、私の所信の一端を申し述べました。依然として厳しい経済情勢に直面している中ではありますが、それにひるむことなく、今後もスピード感と、さらなるチャレンジの姿勢をもって、諸施策を着実に実行してまいります。

そして、「人と人」「組織と組織」のつながりを大切にしながら、「チーム西条」として、西条の元気アップ、そして子どもたちの輝く未来へつながら、持続可能な西条の発展に取り組んでまいります。

議員の皆様方をはじめ、市民の皆様方の温かいご理解と一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。